

“戦争は人の心の中で生まれるものであるから、
 人の心の中に平和のとりでを築かなければならない”（ユネスコ憲章前文より）
 「世界の平和」と「世界遺産保護」、そして「心の平和」への願いを国連機関ユネスコ・
 パリ本部が任命した、ユネスコ平和芸術家：城之内ミサの音楽作品に乘せて、東京
 国際空港国際線旅客ターミナルの空から世界の空へ発信！ 本公演は、国連機関
 ユネスコ・パリ本部パートナーシップ事業の枠組みで行われます。



© Hirokazu Takayama

ユネスコ世界遺産条約採択45周年記念
 国連機関ユネスコ・パリ本部パートナーシップ事業
 ユネスコ平和芸術家
城之内ミサ
 世界遺産トーチランコンサート
 Peace of Mind キャンペーン
 東京国際空港 国際線旅客ターミナル

8

音楽と心の旅 Series12 「シルクロード Night」～ 色彩豊かに綴る『文化的音楽叙情詩』

2017年11月17日(金)

トーク 19:30～19:45

コンサート 19:45～20:45

東京国際空港 国際線旅客ターミナル

4階 江戸舞台

出演 城之内ミサ 作曲・キーボード

[世界遺産トーチランコンサートオーケストラ抜粋メンバー]

高桑英世 フルート・篠笛・ティンホイッスル(予定)

庄司知史 オーボエ・イングリッシュホルン・ドッドウック(予定)

シャオロン 中国琵琶

馬場信子 琴

船本英雄 パーカッション

齋藤 順 コントラバス

[合唱] 東邦音楽大学附属東邦中学高等学校合唱団

[手話振り付け] TIAT 合唱団

※出演者や内容は変更する場合がございます。

スペシャルトークゲスト

松浦晃一郎

(第8代ユネスコ事務局長)



第8代ユネスコ事務局長、元駐仏大使。

東京大学法学部在学中(1958年)外交官試験に合格。1959年に外務省に入省。経済協力局長、北米局長、外務審議官などを歴任。この間、1992年1月から2年あまり、先進国サミットのシェルバを務めた。1993年の東京サミットでは、G7のシェルバ・グループの議長を担当。1994年特命全権フランス大使。1999年11月に日本人としては初めての、ユネスコ事務局長(第8代)に就任。2009年に退任。著書に「ユネスコ事務局長奮闘記」(講談社)、「世界遺産—ユネスコ事務局長は訴える」(講談社)「国際人のすすめ」(静山社)など多数。

城之内ミサ (音楽家・ユネスコ平和芸術家)

「3年B組金八先生」など人気テレビドラマ、CM、映画等の映像音楽作曲で高い評価を得る。1988年より現在まで国立バリオペラ座管弦楽団演奏のアルバムを制作、1993年ブザンソン国際指揮者コンクール出場。アジアのヒーリングをテーマにしたオリジナル楽曲のアルバムは欧米諸国でチャート上位にランクイン。2000年より「城之内ミサ・世界遺産トーチランコンサート(国連機関ユネスコ本部とパートナーシップ事業結核)」では、ニューヨーク・カーネギーホール初め五大大陸でチャリティコンサートを実施し、ユネスコ世界遺産条約35周年記念、ユネスコ本部公式セレモニー、平城遷都1300年記念祝典でのコンサートなど、全曲オリジナル楽曲で指揮とピアノを担当。2006年、国際貢献と実績が認められ、作曲では日本人では初めてユネスコ平和芸術家に任命(世界遺産、環境保護、教育担当)。今後もユネスコのメッセンジャーとして最も期待されている。

◎次回は、12月9日(土)13:40～

4階 江戸舞台にて『聖なる時～世界遺産の贈り物』を開催予定です。